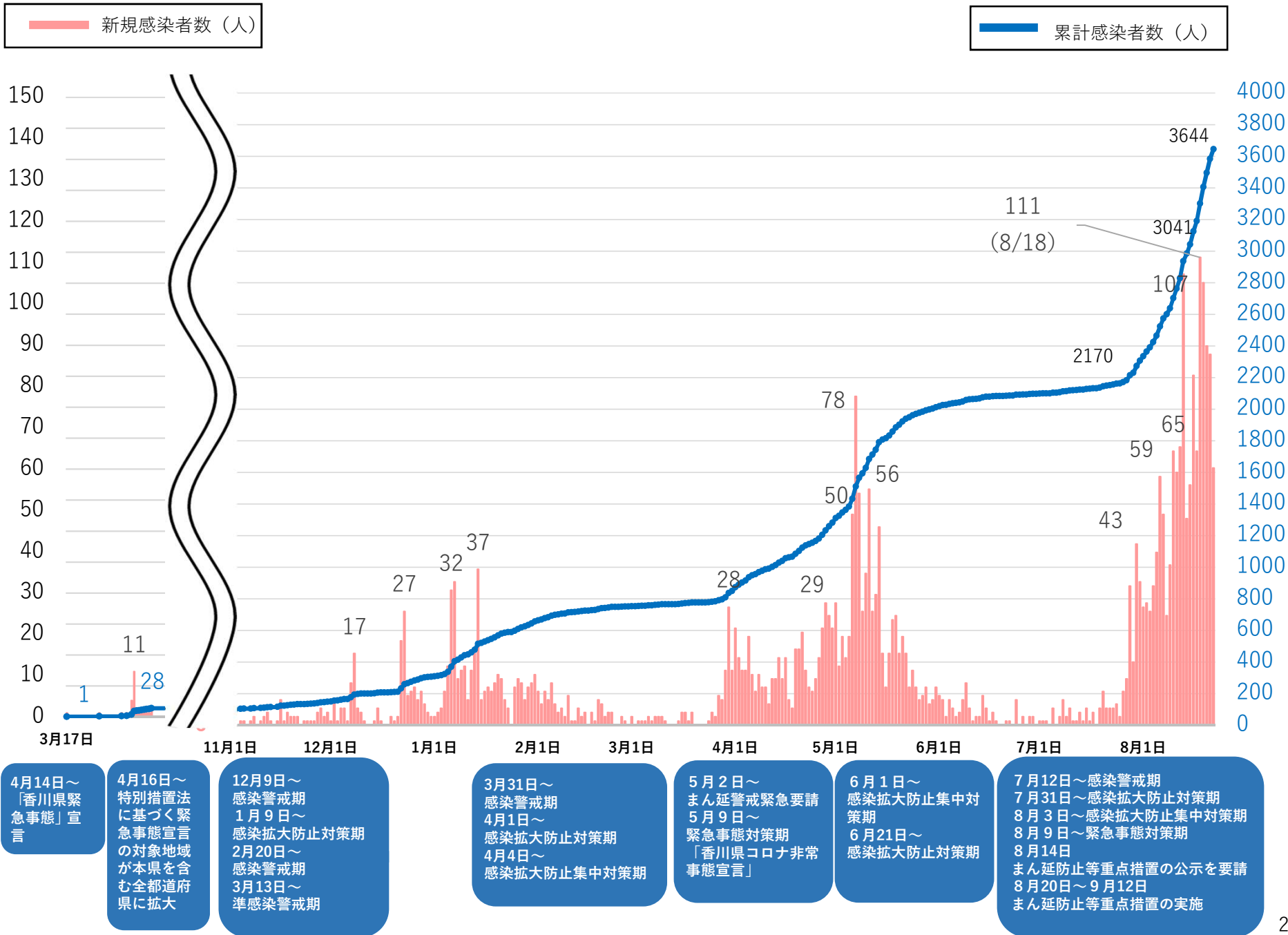


新型コロナウイルス感染症による 県内経済等の状況

香川県新型コロナウイルスにかかる経済・雇用対策WT報告書
令和3年8月30日

1 県内の感染状況（令和2年3月17日～令和3年8月22日）



1 県内の感染状況（令和3年8月1日～8月22日）

○性別		
男	728人	54%
女	610人	46%
計	1338人	100%

○年代		
10歳未満	107人	8%
10歳代	182人	14%
20歳代	341人	25%
30歳代	247人	18%
40歳代	205人	15%
50歳代	155人	12%
60歳代	56人	4%
70歳代	30人	2%
80歳代	12人	1%
90歳以上	3人	0%
計	1338人	100%

【参考】

○療養状況（8/22時点）	
入院	164人
宿泊療養	95人
自宅療養	118人
調整中	437人
計	814人

○リンク有無		
特定※	735人	55%
不明	603人	45%
計	1338人	100%

○感染経路（上記※内訳）		
同居家族	359人	49%
知人との交友活動	158人	21%
職場	123人	17%
親族	58人	8%
医療・介護等施設	6人	1%
保育施設	6人	1%
ビジネス	6人	1%
学校	3人	0%
調査中	16人	2%
計	735人	100%

○県外歴		
有	288人	22%
無	1050人	78%
計	1338人	100%

○外食・会食		
有	520人	39%
無	818人	61%
計	1338人	100%

○居住地		
高松市	726人	54%
丸亀市	151人	11%
坂出市	56人	4%
善通寺市	18人	1%
観音寺市	60人	4%
さぬき市	42人	3%
東かがわ市	33人	2%
三豊市	36人	3%
三木町	24人	2%
直島町	3人	0%
宇多津町	45人	3%
綾川町	10人	1%
琴平町	4人	0%
多度津町	23人	2%
まんのう町	9人	1%
土庄町	20人	1%
小豆島町	10人	1%
県外	68人	5%
計	1338人	100%

1 県内の感染状況（ワクチン接種人数と感染者数）

本県における新型コロナワクチン接種の効果

8月1日以降の新型コロナワクチン接種人数と感染者数について検証
（2回接種済みの者とそれ以外の者での比較）

（令和3年8月20日時点）

※42人の内訳：
無症状9人、軽症32人、中等症1人

	人数	感染者数	割合
ワクチン 2回接種済	301,997	42 ※	0.01%
ワクチン 1回接種済 又は 未接種	584,166	1,040	0.15%

93.3%
減少

ワクチン接種可能な12歳以上のみを抽出

※2回接種済の感染者42人のうち、抗体ができるとされている接種後14日以上経過した感染者数は35人

新型コロナワクチンについて

【安全性】

- ・接種後の痛み、疲労感、頭痛
接種者の50%以上
- ・筋肉、関節の痛み、下痢、発熱など
接種者の10%以上
⇒いずれの症状も数日以内に回復
- *厚生労働省 新型コロナウイルス感染症の
“いま”に関する11の知識より
- ・接種後のアナフィラキシー（急性のアレルギ―反応）の発生
⇒予防接種会場や医療機関では医薬品の準備をしている。
- ・本県の専門相談医療機関における相談件数
⇒現時点で相談4件、診療2件

2 県内の医療提供体制、検査体制（令和3年8月22日時点）

医療提供体制

○ 受入確保病床数：234床
（うち、重症者用 28床）

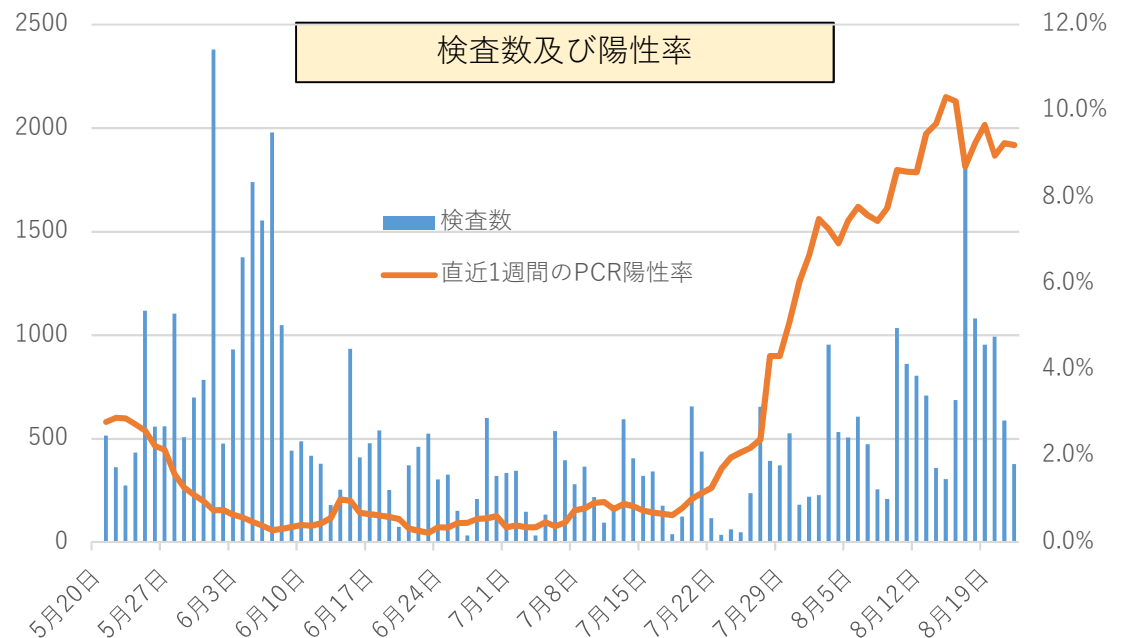
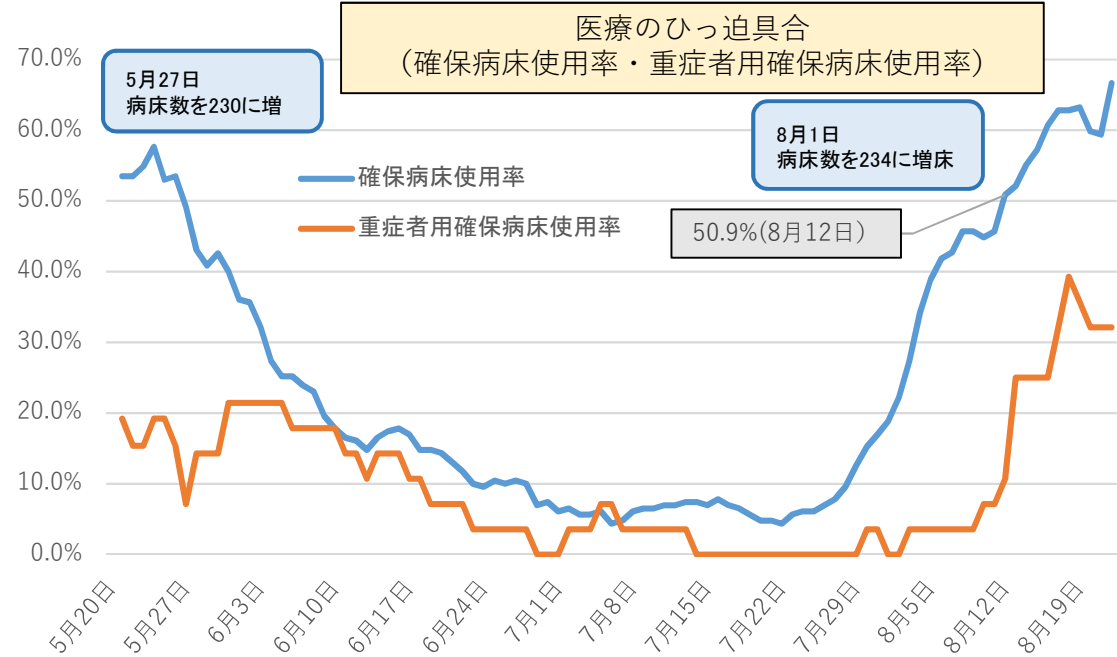
確保病床数推移

	病床数（うち重症者用）
2020.8月～	185(25)
2020.10月～	196(26)
2020.11月～	199(26)
2021.2月～	209(26)
2021.5月～	230(28)
2021.8月～	234(28)

○ 宿泊施設確保数：212室
（この他、8月30日から高松市内で3施設目（149室、計361室）を借り上げ、準備が整い次第、患者の受入れを開始）

検査体制

○ 診察・検査医療機関：270箇所
○ 地域外来・検査センター：6箇所
（高松市、丸亀市、大川地区、綾歌地区（綾川町）、坂出市・宇多津町、三豊・観音寺市）



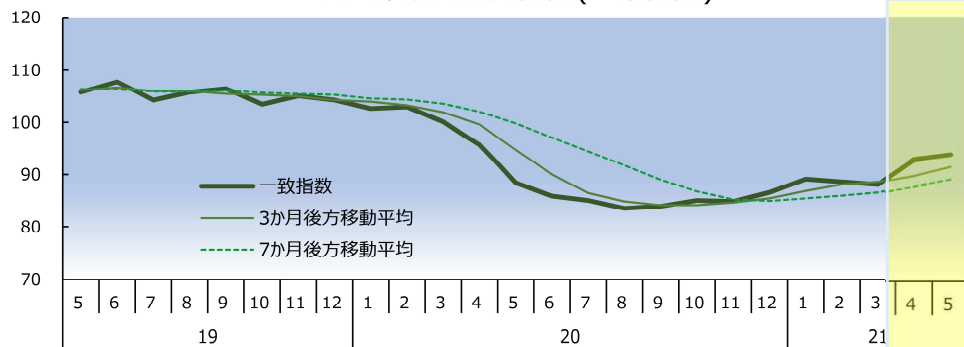
3 景況判断

景況判断について、香川県の地域情勢では、全国的に景気動向指数が上方へ局面変化した昨年12月に、本県でも景況が上方判断されて以降、新型コロナウイルス感染症のいわゆる第4波等の影響がありながらも、7月まで「新型コロナウイルス感染症の影響により、弱さを残しつつも、一部に持ち直しの動きがみられる」との景況判断が据え置かれている。

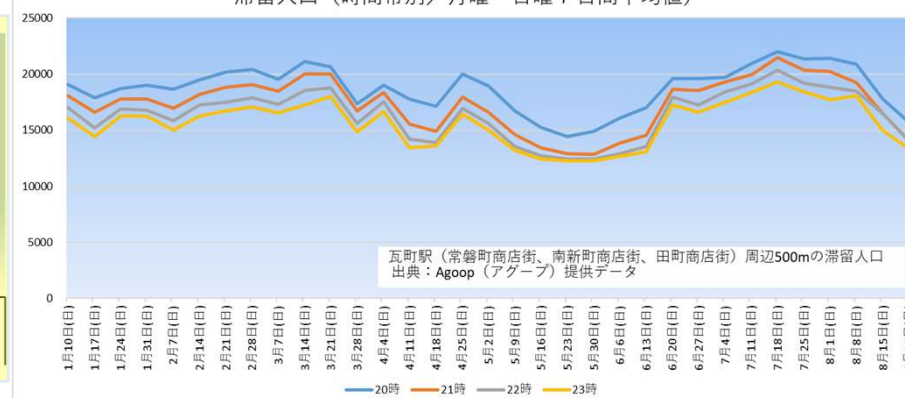
また、香川県景気動向指数（一致指数）を見ると、2020年8月を底に、2021年5月までの間は、全体的に緩やかな上昇傾向にあるが、現時点では、それ以降の人流抑制など、強い感染防止対策の影響を注視していく必要がある。

香川県	4月	5月	6月	7月
香川県の地域情勢	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱さを残しつつも、一部に持ち直しの動きがみられる	同左	同左	同左
金融経済概況 (日本銀行高松支店)	基調としては持ち直しに向かっているが、新型コロナウイルス感染症の影響から、個人消費では弱い動きに広がりが見られる	基調としては持ち直しに向かっているが、新型コロナウイルス感染症の影響から、個人消費では引き続き弱い動きがみられている	同左	基調としては持ち直しに向かっているが、感染症再拡大の影響などから、個人消費は弱い動きとなっている
全国	4月	5月	6月	7月
月例経済報告 (内閣府)	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増している	同左	同左

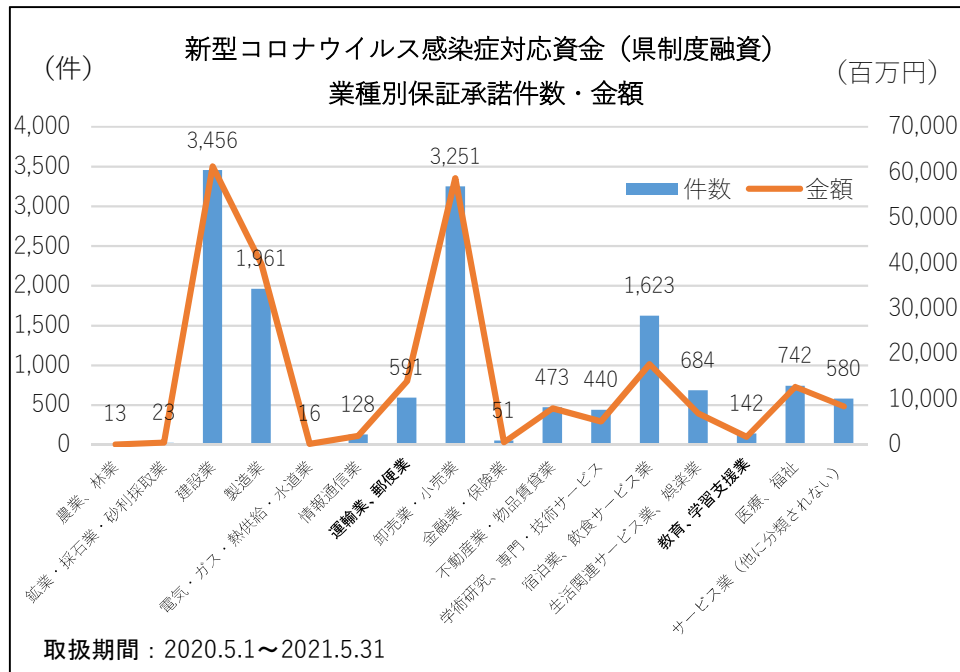
香川県景気動向指数(一致指数)



滞留人口(時間帯別/月曜～日曜7日間平均値)



4 経済支援策の状況（その1）

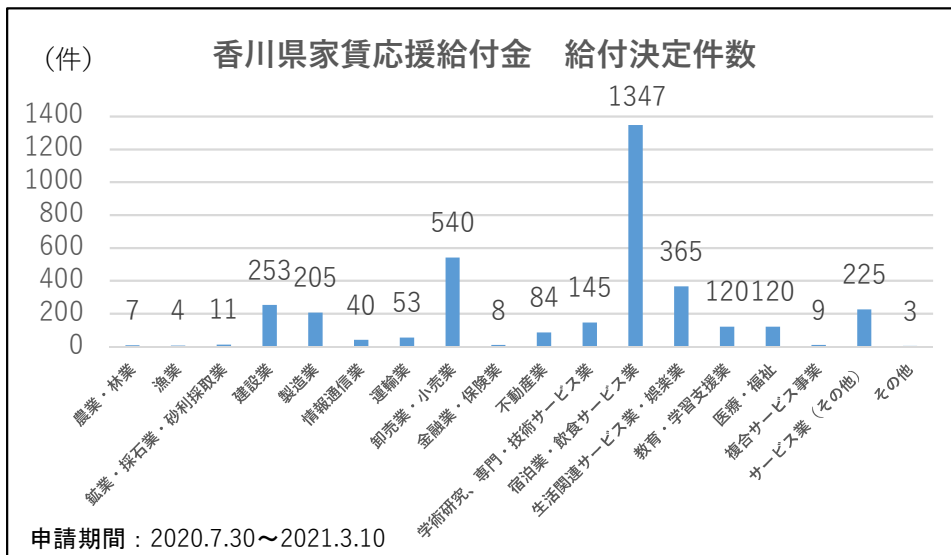


「新型コロナウイルス感染症対応資金（県制度融資）」の保証承諾件数・総額は、2020年5月から2021年5月末までで14,174件、約2,380億円であり、建設業、卸売業・小売業、製造業、宿泊業・飲食サービス業が多い。「香川県家賃応援給付金」の給付決定件数・総額は、3,539件、約2億7千万円で、宿泊業・飲食サービス業、卸売業・小売業、生活関連サービス業・娯楽業が多い。さらに、「香川県持続化応援給付金」の給付総額は約52.6億円となった。

このほか、「香川県前向きに頑張る事業者を応援する総合補助金」の補助件数・総額は、1,501件、約28億円となった。

香川県持続化応援給付金（2020.6.2～2021.3.10の累計）

	給付件数（件）	給付金額（千円）
合計	26,328	5,265,600



香川県前向きに頑張る事業者を応援する総合補助金 補助件数・金額（募集期間:2020.7.14～2020.8.13）

	補助件数（件）	補助額（千円）
合計	1,501	2,833,965

新型コロナウイルス関連経営相談窓口 相談件数（かがわ産業支援財団）

1,544 件（2020.5.7～2021.8.12時点）

4 経済支援策の状況（その2）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、県民の外出機会が減少したことなどにより大きな影響を受けた県内事業者の営業継続を支援するため実施した「香川県営業継続応援金（第1次）」の支給件数・総額は、3,398件、約9億7千万円であった。（宿泊業・飲食サービス業 2,535件、卸売・小売業 194件、生活関連サービス・娯楽業 192件、漁業 166件、その他業種はいずれも100件未満。）

「香川県営業継続応援金（第2次）」は、2021年8月20日現在、申請件数841件、支給件数310件、支給金額約5千万円となっている。

【支給対象】

- ① 県内に事業所を有し、主に対面で個人向けに商品・サービスの提供を行う中小企業、中堅企業等又は個人事業主
- ② 県内に事業所を有し、上記①と直接の取引がある中小企業、中堅企業等又は個人事業主
- ③ 県内に事業所を有し、県内の飲食事業者と直接または間接の取引がある中小企業、中堅企業等又は個人事業主
- ④ 県内に店舗を有する飲食事業者

※ただし、香川県営業継続応援金（第2次）については、香川県が2021年4月～6月に行った営業時間短縮の協力要請の対象となった事業者は支給対象外

【支給要件】

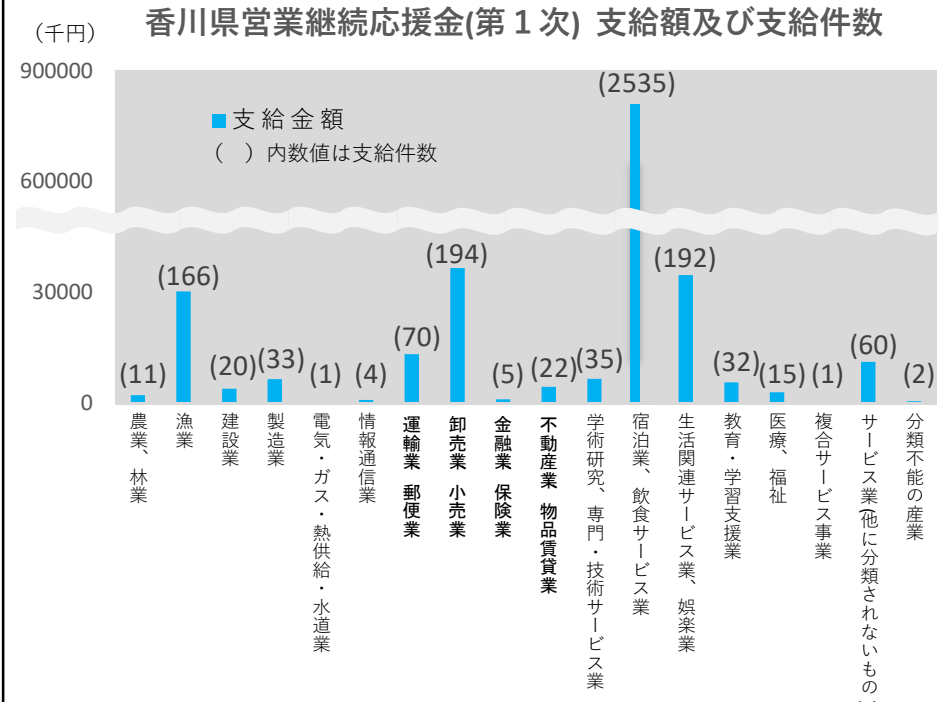
県民の外出機会の減少等による直接的な影響を受け、売上が30%以上減少していること など

香川県営業継続応援金（第1次） （申請期間：2021.4.27～2021.6.15）

8月20日時点	支給件数（件）	支給金額（千円）
合計	3,398	969,795

香川県営業継続応援金（第2次） （申請期間：2021.7.29～2021.9.15）

8月20日時点	申請件数（件）	支給件数（件）	支給額（千円）
合計	841	310	53,158



4 経済支援策の状況（その3）

県内宿泊助成事業の状況

(1) うどん県泊まって癒され再発見キャンペーン

実施期間	利用者数（人泊）	助成金額（千円）
2020.6.19～7.31	28,261	約164,000

(2) うどん県泊まってかがわ割

実施期間	利用者数（人泊）	助成金額（千円）
2020.8.1～2021.7.26 ※2021年のGW（4/29～5/4）期間中は適用除外 ※2020年12月28日～2021年2月19日の間の新規・既存予約の適用停止 ※2月20日の再開以降は、感染拡大防止集中対策期の間の新規予約 緊急事態対策期の新規・既存予約の適用停止	約53,000 （2021.5末時点）	約197,000 （2021.5末時点）

(3) 新うどん県泊まってかがわ割（予算額：12億6千万円）

実施期間	利用者数（人泊）	助成金額（千円）
2021.7.27～12.31 ※8/3～9/12の間の新規予約・8/19～9/12の間の既存予約の適用停止	-	-

香川県宿泊受入環境整備支援事業補助金 （申請期間：2021.8.18～2021.10.29）

- 旅館業法の営業許可を受けた宿泊施設で行う感染症対策設備の導入や新たな事業展開に要する経費についての一部補助
- 補助対象経費：サーモグラフィーカメラや非接触チェックインシステム等の導入費用、ワーケーションスペースの設置費用 等
- 補助率：3／4（室数に応じ補助上限額あり）

香川県公共交通利用回復緊急支援事業 （申請期間：2021.4.30～2021.8.2）

8月2日時点	申請件数（件）	交付・給付金額（千円）
合計	195	104,925 （うち支払済74,925）

県内宿泊助成事業として最初に実施した「うどん県泊まって癒され再発見キャンペーン」の利用者数・助成金額は、2020年6月19日から7月31日までで28,261人泊、約164,000千円となった。

2020年8月1日から2021年7月26日まで実施した「うどん県泊まってかがわ割」では、感染状況を鑑みて運用を停止しながらも、約1.9倍の利用者数である約53,000人泊、約197,000千円となった。

2021年7月27日からは、「新うどん県泊まってかがわ割」の運用を開始したが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、新規予約・既存予約ともに、9月12日まで適用を停止している。

「香川県公共交通利用回復緊急支援事業」は2021年4月30日から2021年8月2日までで195件、104,925千円の交付・給付申請があり、うち74,925千円が支払済みとなっている。

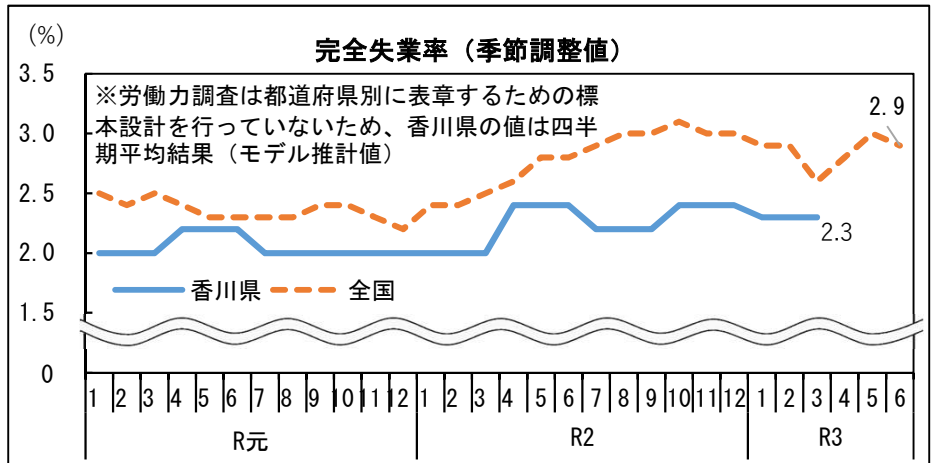
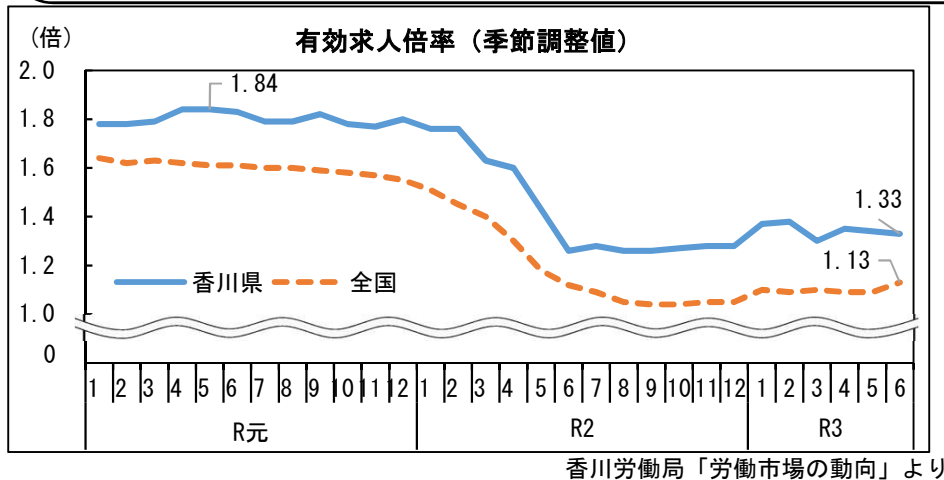
5 雇用等の状況

県内の有効求人倍率は、感染拡大前と比較して、依然低い水準で推移している。香川労働局は、本年6月の雇用情勢判断について、「求人が求職を上回って推移しているが、求人は弱含んでおり、求職者の増加の兆しもあいまって、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に十分注意する必要がある」（据え置き）とされている。

県内の完全失業率は、感染拡大以前と比較して微増しており、新型コロナウイルス感染症に起因する解雇等見込み労働者数の累計は、全国では約11万3千人にのぼり、本県では509人となっている。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う県内事業所の休業等について、国の雇用調整助成金等の支給決定を受けた中小企業事業主に対して支給する「香川県緊急雇用維持支援金」は、2021年8月20日時点で申請件数は157件、支給件数は41件、支給額は343万円となっている。

生活福祉資金特例貸付の貸付実績は2020年3月から2021年7月末までで、主に休業された方向けの緊急小口資金が7,444件、約14億円、主に失業された方向けの総合支援資金が5,156件、約24.5億円となっている。



解雇等見込み労働者数（累計数）の大きな上位10業種 （全国累計、2020.1.31～2021.8.20現在集計分）

業種	人数
全体	113,655
製造業	25,585
小売業	15,360
飲食業	13,487
宿泊業	13,215
卸売業	6,512
サービス業	6,405
労働者派遣業	5,902
道路旅客運送業	4,180
娯楽業	3,782
運輸業	3,692

うち、
香川県は、509名
（内訳は非公表）

厚生労働省
「新型コロナウイルス感染症に起因する雇用への影響に関する情報について」より

香川県緊急雇用維持支援金

2021年7月29日～2021年8月20日現在

	申請件数	支給件数	支給額
合計	157件	41件	3,430千円

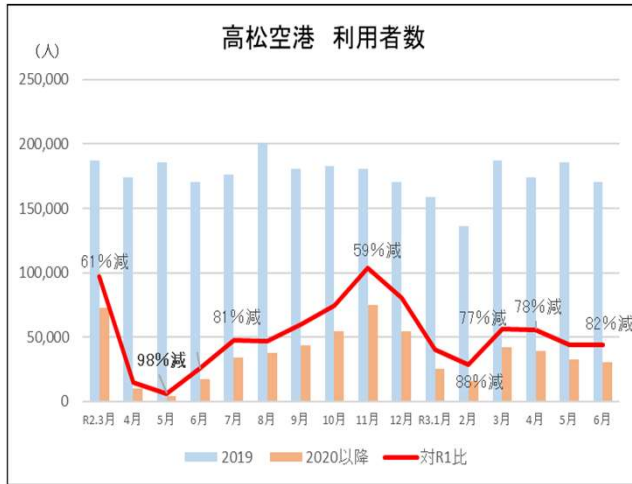
生活福祉資金特例貸付の貸付実績

2020年3月25日～2021年7月末現在

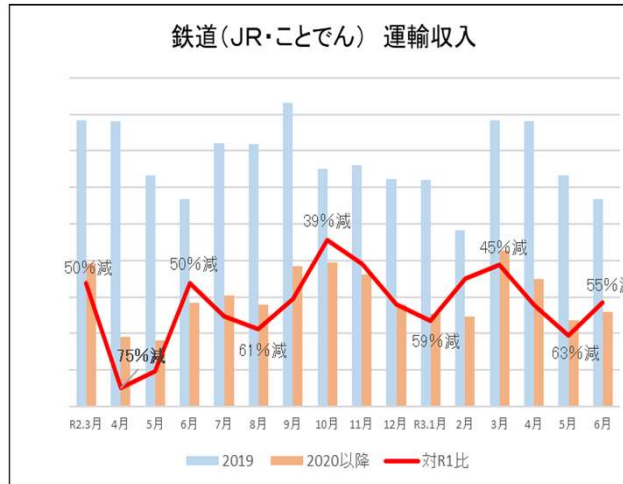
	緊急小口資金	総合支援資金	合計
貸付件数	7,444件	5,156件	12,600件
貸付金額	1,397,150千円	2,453,305千円	3,850,455千円

6 交通事業者の状況

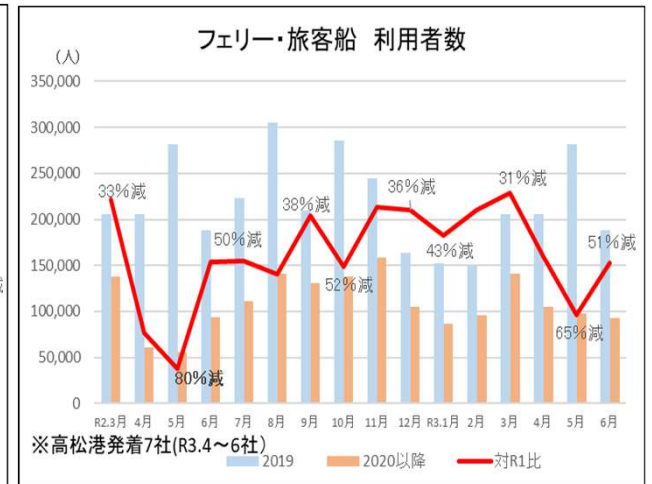
県内公共交通機関の利用者数や運輸収入については、昨年4、5月を底に10、11月頃にかけて回復傾向にあったが、利用者数等は年間を通じて対前年比を上回ることがなく、交通事業者の経営状況は、依然として厳しい状況にある。



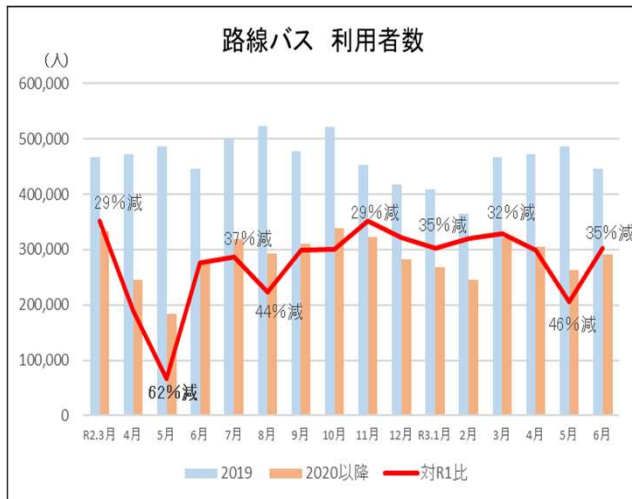
高松空港株式会社資料より



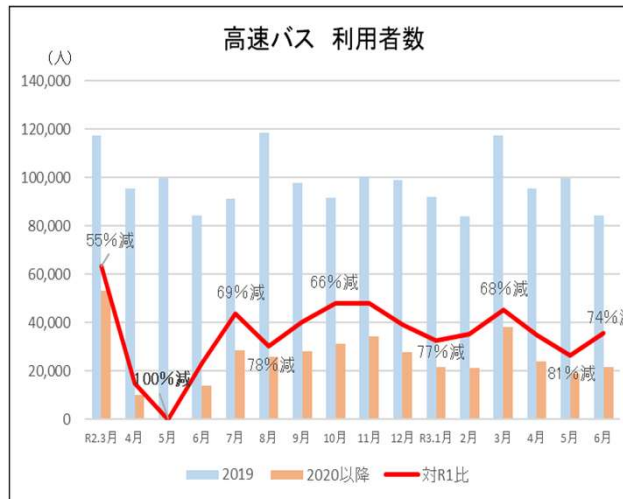
JR四国、ことでん資料より



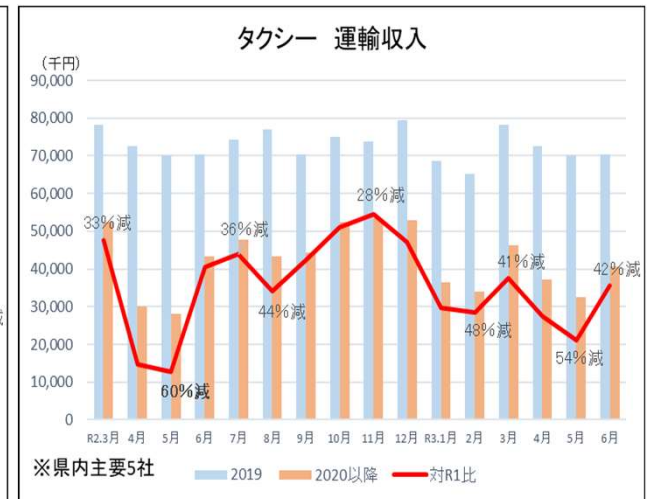
港湾調査(速報値)より



香川県バス協会資料より



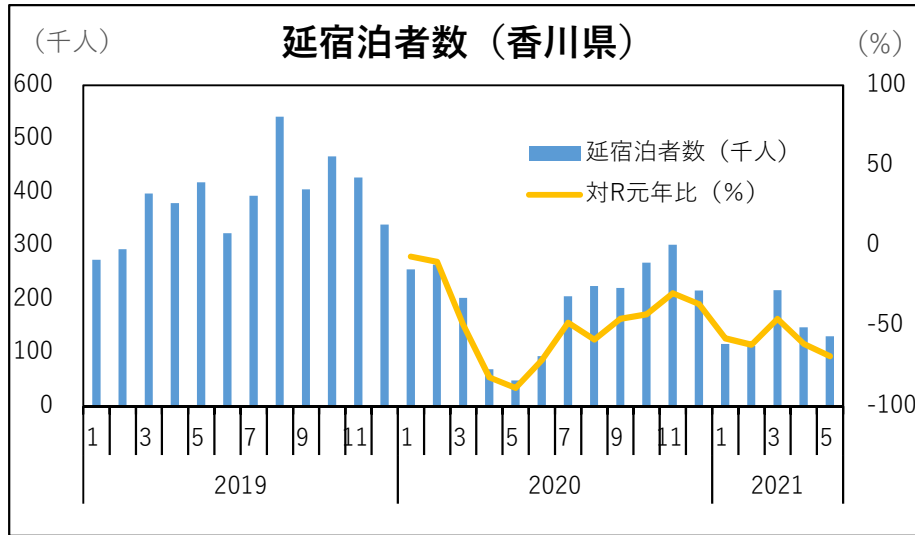
香川県バス協会資料より



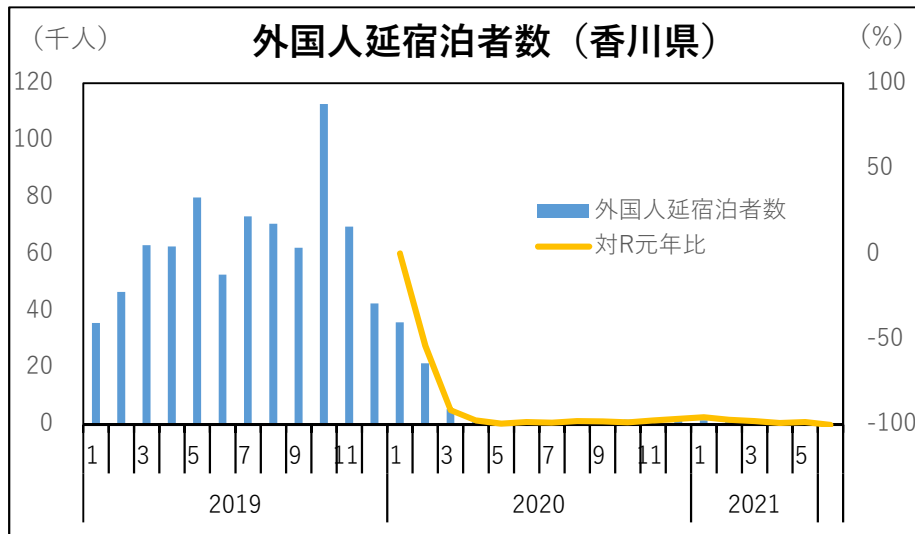
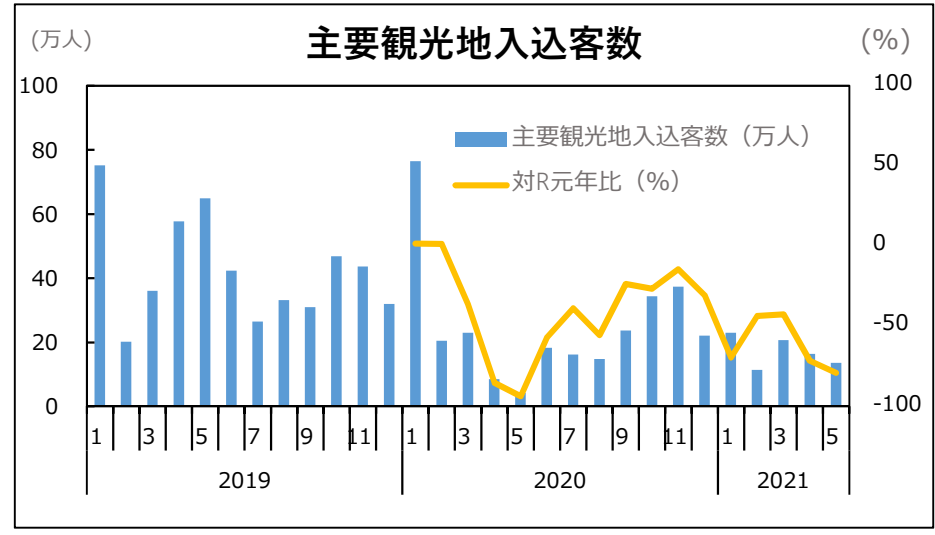
香川県タクシー協同組合資料より

7 観光関係

県内の延宿泊者数や主要観光地入込客数は、県民等を対象にした宿泊助成事業等により、昨年5月を底に11月まで回復傾向にあったが、昨年12月から減少に転じている。延宿泊者数は、一昨年の同月比5割程度で推移している。また、外国人延宿泊者数は、依然として大きく落ち込んだままである。



「宿泊旅行統計調査」(観光庁)より



「宿泊旅行統計調査」(観光庁)より

県内宿泊助成事業の状況 (再掲)

(1) うどん県泊まって癒され再発見キャンペーン

○実施期間 2020年6月19日～7月31日宿泊分

(2) うどん県泊まてかがわ割

○実施期間 2020年8月1日～2021年7月26日宿泊分

※2021年のGW (4/29～5/4) 期間中は適用除外

※2020年12月28日～2021年2月19日の間の

新規・既存予約の適用停止

※2月20日の再開以降、

感染拡大防止集中対策期の間の新規予約、

緊急事態対策期の新規・既存予約の適用停止

(3) 新うどん県泊まてかがわ割

○実施期間 2021年7月27日～12月31日宿泊分

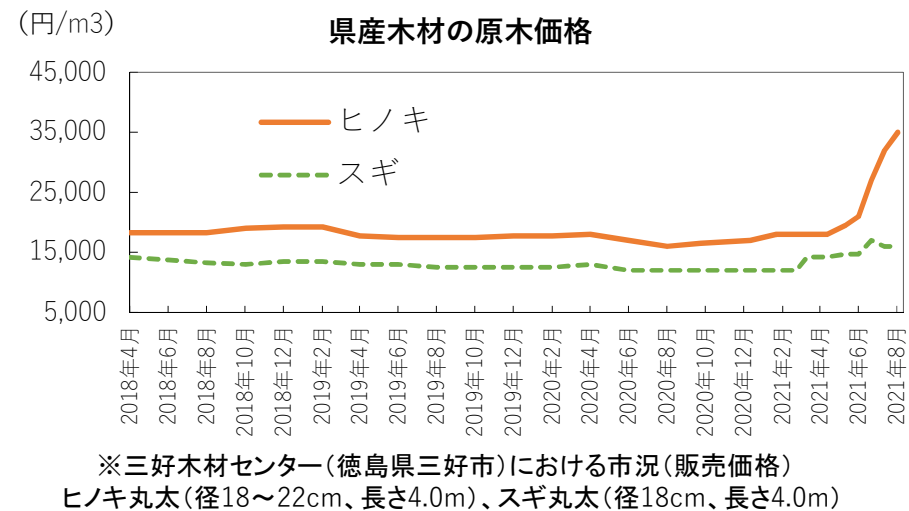
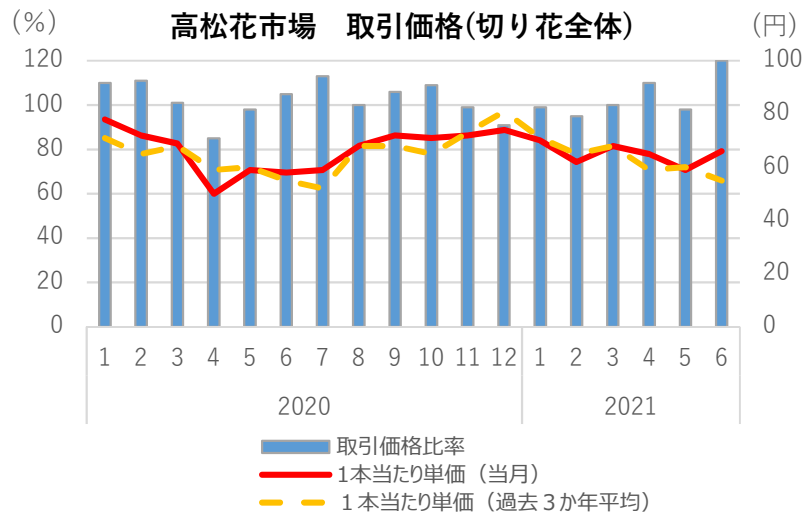
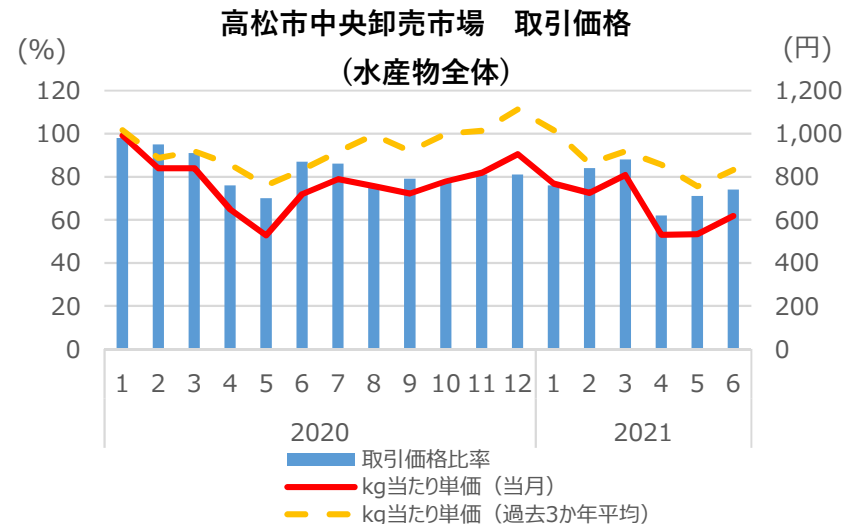
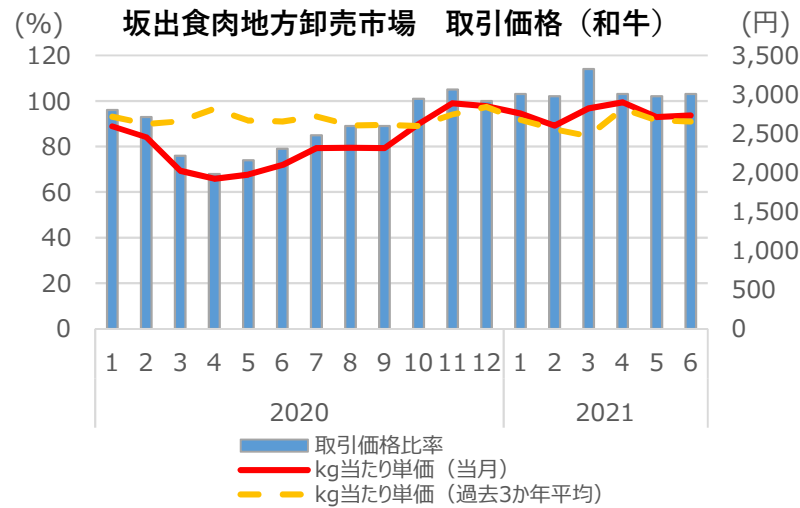
※8/3～9/12の間の新規予約、

8/19～9/12の間の既存予約の適用停止

8 農林水産業の状況

県産農畜水産物のうち、需要が低迷していた和牛や花きの取引価格は平年並みまで持ち直しているが、水産物に関して、観光需要や外食需要の低迷により令和3年4月以降は依然平年比の7割程度となっている。また、花きについては、葬儀需要等の落ち込みから輪ギク等を中心に出荷数量の減少が続いている。

また、北米における住宅着工戸数の増加、中国の木材需要拡大等により、輸入材製品価格が高騰したことに伴い、代替需要により、国産原木価格も上昇し、本県にも影響が出ている。

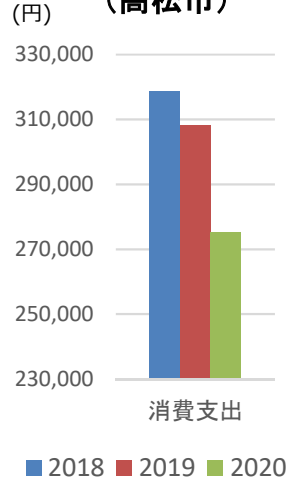


9 その他

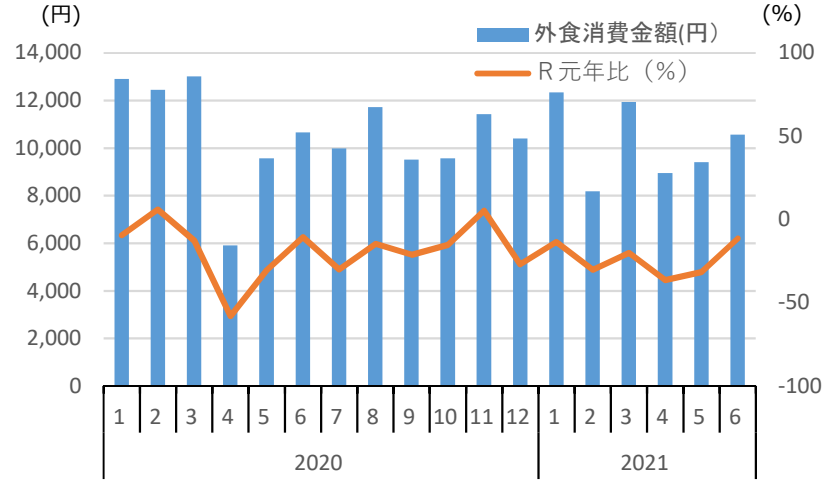
家計における消費支出金額は大きく減少しており、中でも、外食消費額が8割程度まで減少している。酒類の消費動向をみると、飲食店での消費額が大きく減少している。

また、アンテナショップの売上額についても、観光客の減少や外出自粛、臨時休業などの影響により、3割程度まで大きく減少している。

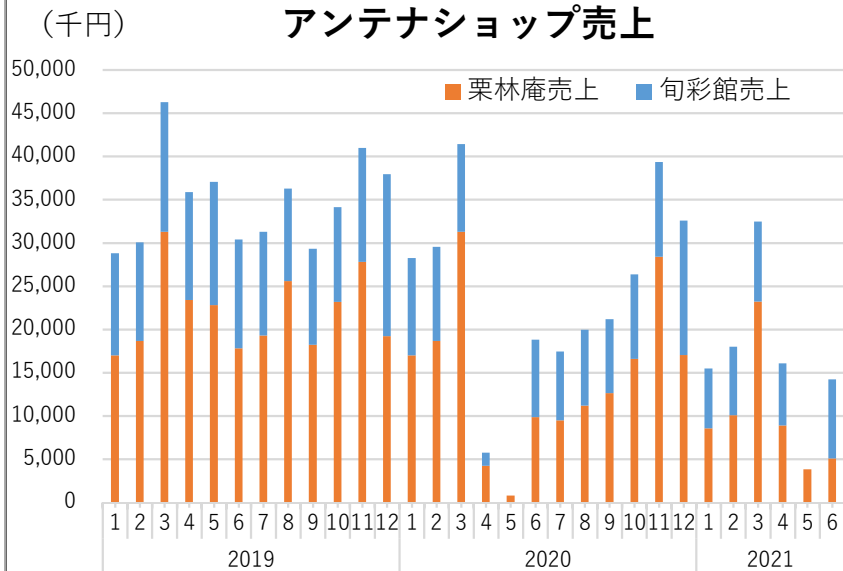
消費支出動向 (高松市)



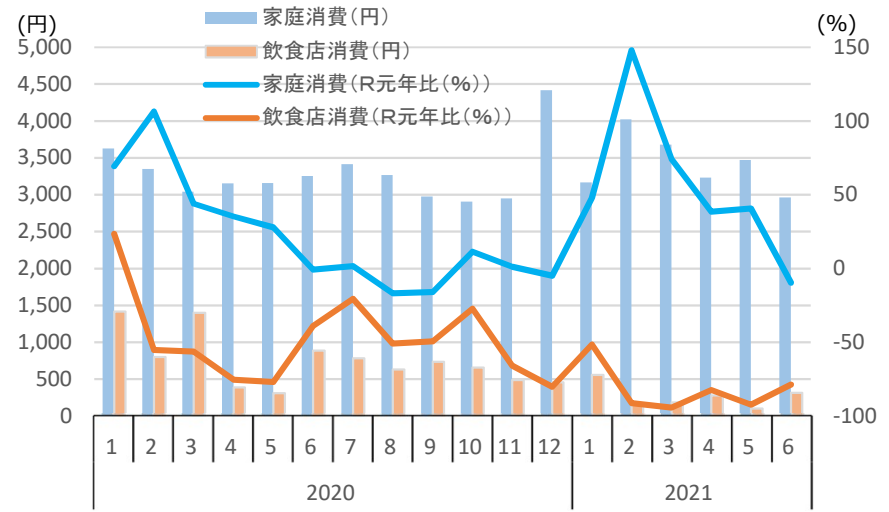
外食消費動向 (高松市)



アンテナショップ売上



酒類消費動向 (高松市)



10 総括

- 香川県の地域情勢の景況判断は、4月から7月まで「新型コロナウイルス感染症の影響により、弱さを残しつつも、一部に持ち直しの動きがみられる」と据え置かれている。
- 各種の経済支援策の利用状況からは、幅広い業種において、経営への影響が続いており、業種別では、宿泊業・飲食サービス業に加え、卸売業・小売業や生活関連サービス・娯楽業や漁業などへの影響が大きいと考えられる。
- 雇用関係では、求人が求職を上回って推移しているが、求人は弱含んでいることに加え、求職者増加の兆しもあり、昨年6月を底として、ほぼ横ばい状態で推移している。
- 公共交通の利用状況や、観光関係の延宿泊者数や主要観光地入込客数は、昨年5月を底に11月頃までは回復傾向にあったが、今年の1月と5月頃にかけて大きく減少しており、令和元年度と比較すると低い水準で推移している。外国人延宿泊者数は、依然として大きく落ち込んだままである。
- 農林水産業では、需要が低迷していた和牛や花きの取引価格は平年並みまで持ち直しているが、水産物に関して、観光需要や外食需要の低迷により令和3年4月以降は依然平年比の7割程度となっている。また、輸入木材の価格高騰に伴い、県産木材の原木価格が上昇するなどの影響がみられる。
- その他、家計における消費支出金額が減少しており、外食消費や、飲食店における酒類消費額が減少しているほか、アンテナショップにおける売上高にも減少がみられる。



- 7月下旬以降の感染者数の急増に伴い県民の行動変容を求める対策、特に、まん延防止等重点措置の対策は人流を抑制し感染拡大防止に資する一方で、弱さを残して推移してきた県内経済に一層の打撃を与えている。県民生活を守り、県内経済を下支えするため、支援の必要な県民・事業者に対し、迅速かつ適切な支援を実施していく必要があるとともに、今後、地域経済の動向等を踏まえ、機動的かつ継続的に対策を講じていく必要がある。
- また、感染拡大を契機とした社会変革の動向・県民ニーズの変化等や、ワクチン接種の実施状況等を踏まえた施策展開について、引き続き、検討を進める必要がある。

11 予算（その1）

■新型コロナウイルス感染症への対応予算（令和元年度2月補正～令和2年度2月追加補正まで）

項目	令和元年度		令和2年度									
	2月 補正	3月 専決	4月 補正	6月			8月 専決	9月 補正	11月 補正	1月		
				専決	当初 提案	追加 提案				専決	当初 提案	追加 提案
予算総額	3	281	4,203	3,010	3,488	14,381	2,300	16,206	5,468	81	1,631	▲ 3,227
1 感染拡大防止対策と医療提供体制の整備	3	49	2,425		1,866	9,528		14,742	3,144	81	244	▲ 3,065
① 相談体制の強化			4		39			24				▲ 16
② 衛生用品の確保等		36	294		78	101		84			9	▲ 219
③ 検査体制の強化	2		84		27			56	198			▲ 7
④ 医療提供体制の整備・強化	1		646		1,676	6,532		12,286	2,946		111	▲ 1,890
⑤ 新型コロナウイルスワクチン接種の推進											4	95
⑥ 学校の臨時休業を円滑に進めるための環境整備		13	295		1							▲ 214
⑦ 福祉サービス提供体制の確保			55		34	2,811		2,289		81	29	▲ 659
⑧ 休業要請等への協力促進			1,003									▲ 64
⑨ 情報発信の強化			17		10							▲ 4
⑩ その他			27		1	84		3			91	▲ 87
2 雇用の維持・事業の継続			1,312	3,010	22	3,347		21	2,100		198	292
① 雇用の維持			630		12	35		3				▲ 596
② 事業者の資金繰り対策			680			1,297		18			192	▲ 797
③ 事業継続支援			2	3,010	10	2,015			2,100		6	1,685
3 県民の生活支援		232	449			805		951			941	▲ 18
① 生活支援		232	449			766		950			941	▲ 8
② 修学継続支援						39		1				▲ 10
4 学校の再開・学びの保障						168		4			3	▲ 15
① 教育体制の緊急整備						151		3				▲ 10
② 部活動の再開支援						17						▲ 5
③ その他								1			3	
5 地域経済の回復・活性化					1,199	436	2,300	395			127	▲ 360
① 事業者のチャレンジ支援					705		2,300					▲ 146
② 飲食業の支援					80							
③ 食品産業の支援					23							
④ 県産品の販売促進					4			12				▲ 1
⑤ 農畜水産業の支援					387			64				▲ 188
⑥ 観光産業の支援						421		5				
⑦ 文化芸術活動・イベント等の支援						15						▲ 4
⑧ 公共交通機関の支援								311			127	▲ 20
⑨ 林業の支援								3				▲ 1
6 感染症に強い社会・経済構造の構築			17		401	97		93	224		118	▲ 61
① 情報通信技術の普及・浸透			17		401	36		69	224		118	▲ 35
② 感染防止対策の普及・浸透					61			10				▲ 19
③ 企業の生産性向上・競争力強化・誘致								14				▲ 7

（単位：百万円）

※端数調整の関係で合計が合わない場合があります。

11 予算（その2）

■新型コロナウイルス感染症への対応予算（令和3年度当初～令和3年度8月専決処分まで）

項目	令和3年度											合計	R元 年度	R2 年度	R3 年度
	当初	4月補正			5月補正		6月補正		8月補正						
		専決	当初 提案	追加 提案	専決 1	専決 2	当初 提案	追加 提案	専決 1	専決 2	専決 3				
予算総額	10,546	2,442	1,919	2,253	3,586	2,253	4,200	1,131	1,256	2,586	1,540	81,537	284	47,541	33,712
1 感染拡大防止対策と医療提供体制の整備	7,302	2,442	1,091	2,253	3,586	2,253	1,047	1,131	1,256	2,586	1,540	55,504	52	28,965	26,487
① 相談体制の強化	40											92		52	40
② 衛生用品の確保等	161											544	36	347	161
③ 検査体制の強化	266		72		81		110		36			923	2	357	564
④ 医療提供体制の整備・強化	6,649						904					29,861	1	22,307	7,553
⑤ 新型コロナウイルスワクチン接種の推進	27							1,131				1,258		100	1,158
⑥ 学校の臨時休業を円滑に進めるための環境整備												94	13	81	
⑦ 福祉サービス提供体制の確保	52		9									4,701		4,640	61
⑧ 休業要請等への協力促進		2,442		2,253	3,505	2,253	13		1,220	2,586	1,540	16,752		939	15,813
⑨ 情報発信の強化	11						20					54		23	31
⑩ その他	96		1,010									1,225		119	1,106
2 雇用の維持・事業の継続	2,744						1,162					14,209		10,303	3,906
① 雇用の維持	5						198					287		84	203
② 事業者の資金繰り対策	2,719											4,109		1,390	2,719
③ 事業継続支援	20						964					9,813		8,829	984
3 県民の生活支援	7		828									4,194	232	3,127	835
① 生活支援	3		828									4,160	232	3,097	831
② 修学継続支援	4											34		30	4
4 学校の再開・学びの保障	63											223		160	63
① 教育体制の緊急整備	63											207		144	63
② 部活動の再開支援												12		12	
③ その他												4		4	
5 地域経済の回復・活性化	254						1,991					6,342		4,097	2,245
① 事業者のチャレンジ支援												2,859		2,859	
② 飲食業の支援												80		80	
③ 食品産業の支援												23		23	
④ 県産品の販売促進												14		14	
⑤ 農畜水産業の支援												263		263	
⑥ 観光産業の支援	245						1,860					2,532		427	2,105
⑦ 文化芸術活動・イベント等の支援	9											20		11	9
⑧ 公共交通機関の支援							131					549		418	131
⑨ 林業の支援												2		2	
6 感染症に強い社会・経済構造の構築	176											1,065		889	176
① 情報通信技術の普及・浸透	120											950		830	120
② 感染防止対策の普及・浸透	3											55		52	3
③ 企業の生産性向上・競争力強化・誘致	53											60		7	53

（単位：百万円）

※端数調整の関係で合計が合わない場合があります。

参考1

○香川県営業時間短縮協力金 (申請件数等は令和3年8月20日時点) ★第1次～第3次は8月2日～8月31日に再受付

	時短要請期間	1店舗当たり支払額	申請受付期間★	申請件数(件)	支払件数(件)	支払額累計(千円)
第1次	4月7日～ 4月20日	【要請に応じた日数】×4万円	5月6日～ 6月15日	3,302	3,267	1,874,000
第2次	4月28日～ 5月11日	■中小企業 【要請に応じた日数】× 2.5万円～7.5万円※ ■大企業(中小企業も選択可) 【要請に応じた日数】× 最大20万円(売上高減少額による)※	5月26日～ 7月5日	3,145	3,067	1,506,926
第3次	5月12日～ 5月31日		6月10日～ 7月26日	3,276	3,063	2,215,170
第4次	6月1日～ 6月14日		6月24日～ 8月31日	2,977	2,178	887,191
第5次	8月7日～ 8月19日 (対象区域は 高松市内全域)	※第3次及び第5次は、上記で算出した額に、 <u>その額の1割</u> を加算した額	8月下旬に 受付 開始予定	—	—	—
第6次	8月20日～ 9月12日 (対象区域は 高松市内全域)	■中小企業 【要請に応じた日数】× 3万円～10万円 ■大企業(中小企業も選択可) 【要請に応じた日数】× 最大20万円(売上高減少額による)	9月下旬に 受付 開始予定	—	—	—
第7次	8月27日～ 9月12日 (対象区域は 高松市以外の 市町)	■中小企業 【要請に応じた日数】× 2.5万円～7.5万円× <u>1.1</u> ■大企業(中小企業も選択可) 【要請に応じた日数】× 最大20万円(売上高減少額による)× <u>1.1</u>	9月下旬に 受付 開始予定	—	—	—

参考 2

○香川県大規模施設等営業委時間短縮協力金（仮称）

時短要請期間	支払額	申請受付期間	申請件数(件)	支払件数(件)	支払額累計(千円)
8月20日～ 9月12日	<p>(主なもの)</p> <p>■大規模施設運営事業者 自己利用部分面積^(※1)1,000^{m²}^(※2)ごとに20万円 ×短縮した時間／本来の営業時間 ×日数（定休日を除く。）</p> <p>(※1：事業者自らが一般消費者向け事業の用に直接供している部分であって、営業時間短縮要請に応じて営業時間短縮を行っている部分の面積とする。)</p> <p>(※2：1,000^{m²}を1単位とし、単位未満切捨てとする。1,000^{m²}未満の場合は1,000^{m²}とみなす。)</p> <p>■テナント事業者 店舗等面積100^{m²}^(※)ごとに2万円 ×短縮した時間／本来の営業時間 ×日数（定休日を除く。）</p> <p>(※：100^{m²}を1単位とし、単位未満切捨てとする。100^{m²}未満の場合は100^{m²}とみなす。)</p>	未定	—	—	—

○かがわ安心飲食店認証取得制度

- ・ 感染防止対策に取り組む飲食店を県が認証
- ・ 認証取得に要した経費の一部を補助

かがわ安心飲食店認証制度（申請期間：2021.6.14～2022.1.31）

8月20日時点	申請件数 (うち高松市分)	認証件数 (うち高松市分)
合計	758件 (466件)	370件 (208件)